



HIROSHIMA UNIVERSITY

広島大学卓越大学院プログラム先端科学セミナー

“ゲノム編集”で未来社会を拓く

広島大学卓越大学院プログラム「ゲノム編集先端人材育成プログラム」では、ゲノム編集に関する取組や可能性を広く知っていただくことを目的に、一般の方向けの無料セミナーを開催しています。令和5年度は全3回のセミナーを予定しています。（1回のみ参加も可能）



ゲノム編集は、食糧問題、エネルギー問題や病気の治療など人類の問題を解決するまさに夢の技術です。
ゲノム編集技術の“今”と“未来”について、最先端の研究者があなたの知りたいに答えます！

開催形式

ウェブセミナー

※ビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナー
※お申込み完了後、開催前日までに参加用URLをご連絡します。

参加費
無料

第3回

2023年10月19日（木）18:30～19:30

演題

哺乳動物におけるゲノム編集を用いた
遺伝子改変動物作製技術の変遷と現状

講師

西園 啓文 講師

（金沢医科大学総合医学研究所共同利用センター）



概要

CRISPR-Cas9を用いた遺伝子改変マウスの作製は2013年に報告されましたが、翌年にはエレクトロポレーションで受精卵に導入できることが報告され、その後、iGONADと呼ばれる卵管内で直接ゲノム編集を行う方法が開発されると、その簡便さから爆発的に普及しました。さらに今夏、多くの哺乳動物に応用可能なエレクトロポレーションを用いない卵管内シングルステップゲノム編集法（TIGER）が発表され注目されています。本講演ではこのような多岐にわたる遺伝子改変哺乳動物作製法の特徴と変遷を、我々が行ってきた実例とともに解説します。

お申込み

2023年10月17日（火）までに申込みフォーム
（<https://forms.gle/fJsvPQVmwTjnsWyU6>）に
必要事項をご入力ください。

※受講者数に限りがございますので、申込多数の場合は先着順とさせていただきます。



申込みフォーム
アクセスコード

<お問い合わせ>

広島大学教育室コラボレーションオフィス

TEL 082-424-6819

MAIL leading-program@office.hiroshima-u.ac.jp



ゲノム編集先端人材育成プログラム

The Frontier Development Program for Genome Editing

<共催> COI-NEXTバイオDX産学共創拠点